

指定管理者モニタリングシート

【評価年度】令和5年度

【1. 施設概要】			
施設名	開成町グリーンリサイクルセンター	施設所管課	環境課
指定管理者名	共和衛生工業グループ	現指定期間	R4～R6
【2. 評価基準】			
《項目別評価》			
項 目			評 価
町の要求するサービス水準以上の成果がある			A評価
町の要求するサービス水準の最低限度を実施			B評価
町の要求するサービス水準に達していない			C評価
《総合評価》			
項 目	評価基準（項目別評価）		評 価
サービス水準が高い	Aが8割以上（A・Bのみ）		S評価
サービス水準が適正	Aが5割以上8割未満（A・Bのみ）		A評価
サービス水準が最低限度	Aが5割未満（A・Bのみ）		B評価
サービスの見直しが必要	Cが含まれる		C評価
【3. 評価項目】			
《項目別評価》			
項 目		自己評価	施設所管課評価
(1) 事業運営			
① 施設運営に関する基本方針が明確である		【 A 】	【 A 】
② 協定書、事業計画書に沿った事業運営がされている		【 A 】	【 A 】
③ 長期計画等、町の施策方針に沿った運営がされている		【 A 】	【 A 】
④ 緊急時対応マニュアルが整備されている		【 A 】	【 A 】
⑤ 個人情報保護が徹底されている		【 A 】	【 A 】
《評価理由》 ※評価を決定した理由と補足意見を記載			
指定管理者自己評価 基本方針である「環境に優しい町”資源循環型社会の構築」に基づき、『生ごみ』、『剪定枝』を有効な有機質資源ととらえ『堆肥化』し、生産された堆肥を、販売、農業で再利用している。定期的な調整会議を通じて常に町の施策に沿うように運営を行っている。また、緊急対応マニュアルの整備及び徹底、個人情報保護のルール整備及び徹底を行っている。			

<p>施設所管課評価</p> <p>もえるごみの減量・再資源化の理念に基づき、『生ごみ』、『剪定枝』を『堆肥化』させ有効な資源として循環させている事業運営を行えている。</p> <p>今後の長期計画を立てづらい状況で町の事業方針に沿った運営がなされている。また、職員教育を年1回以上実施し、安全管理に努めているため、A評価とした。</p>		
<p>(2) 施設管理</p>		
① 衛生的な施設管理がされている	【 A 】	【 A 】
② 防犯・防災対策（設備）がされている	【 A 】	【 A 】
③ 備品の適切な管理がされている	【 A 】	【 A 】
④ 自然環境への配慮、緑化の推進がされている	【 B 】	【 B 】
<p>《評価理由》※評価を決定した理由と補足意見を記載</p>		
<p>指定管理者自己評価</p> <p>施設管理にあたっては、清潔な施設となるよう掃除を徹底している。防犯防災については施設の施錠管理を行っている。備品については必要十分なものを適切なタイミングで仕入れており、過不足なきよう在庫管理を行っている。</p>		
<p>施設所管課評価</p> <p>定期的に草刈りなど実施し、常に施設周辺や施設内の清掃を実施している。また、備品についても、適切に管理しており、設備に不備が生じたときも適宜修繕を行い、運営が滞ることが無いよう努めている。</p>		
<p>(3) 利用者の満足度</p>		
① 町民に対する平等なサービス提供がなされている	【 A 】	【 A 】
② 苦情・要望の把握・対応が適切である	【 A 】	【 A 】
③ 利用者等の評価が良好である	【 A 】	【 A 】
④ 利用者数の目標が達成されている	【 B 】	【 B 】
⑤ 地域社会等との連携が良好である	【 A 】	【 A 】
<p>《評価理由》※評価を決定した理由と補足意見を記載</p>		
<p>指定管理者自己評価</p> <p>顧客へのサービスは事務員に丁寧な接客を心掛けるよう指導を行っており、一定の評価を得ている。顧客の声として、非常に好印象な意見もいただく一方で、厳しい意見を頂くこともあり、常にサービス改善に努めている。</p>		
<p>施設所管課評価</p> <p>苦情・要望について、丁寧な対応により、苦情等が役場に来ることはほとんどない。ただ、繁忙期（8月～10月）など利用者が施設敷地内に滞留し、道路利用者と対面してしまったとき、案内不足により苦情等もらっている。よって、繁忙期の適切な人員配置が望ましい。</p>		

利用者数については、剪定枝の搬入は微増としているが、堆肥について利用者の評価はよいが購入量が減少しているので、検討する必要がある。		
(4) コスト管理		
① 適切な会計処理がなされている	【 A 】	【 A 】
② 経費縮減への効果がある	【 B 】	【 B 】
③ 収支計画が達成されている	【 B 】	【 B 】
④ 財務診断結果	【 B 】	【 B 】
《評価理由》※評価を決定した理由と補足意見を記載		
指定管理者自己評価 適切な管理会計及び予算業務を行っている。経費については機器の老朽化や修繕費等がかさむ中最大限縮減を行いながら、収支計画を達成している。		
施設所管課評価 適切な予算管理を実施しているが、施設の老朽化で修繕費が多く発生しているなか、剪定枝の搬入量の増加や手数料単価の増額で、どうにか経営改善をしつつあるが、今後の長期的な施設運営計画を検討する必要がある。		
(5) その他		
①	【 】	【 】
②	【 】	【 】
③	【 】	【 】
《評価理由》※評価を決定した理由と補足意見を記載		
指定管理者自己評価 		
施設所管課評価 		
《総合評価》		
	【 A 】	【 A 】

【4. 評価・意見】
(1) 指定管理者自己評価
① 努力した点・成果等
<ul style="list-style-type: none"> ・ 修繕費削減のため設備や重機を可能な限り自前で修理、改装した ・ サンプル堆肥を無料で配布し、積極的に施設の認知活動に取り組み製品堆肥の販売促進を行った ・ 堆肥や副産物の有効活用法を模索、研究している ・ 定期的にスタッフに教育を実施し、接客マナーや住民サービスの向上に努めた
② 改善すべき点
<ul style="list-style-type: none"> ・ 搬入車両の構内動線において一部不明瞭な部分があるため表示看板を設置するなど、案内を強化すべきである ・ 堆肥製造のさらなるコストダウンに取り組み、販売価格に反映することで競争力向上を目指したい
(2) 施設所管課評価
① 評価すべき点
<p>施設の老朽化により、経費が高む中、少しでも財政の健全化努力を実施していることが見て取れる。また、突発的な機械の故障が生じてもすぐに修繕を行い、堆肥化業務を滞りなく実施している。</p>
② 指導すべき点
<p>繁忙期の案内不足により、施設利用者と地域住民との苦情があるため、施設利用者に分かり易い案内看板などを設置すること。</p> <p>堆肥の販売量が低下しているため、新しい販路の確保を行うこと。</p>
【5. 総評】
<p>GRC 施設を利用して、1市5町の資源ごみの広域的な話が検討中であり、現状長期的な計画が不透明な中、健全な経営に努めよう努力していることが垣間見えます。</p> <p>剪定枝の搬入については、年々微増しているが、堆肥の販売量が減少しているため、新しい販路を検討していく必要がある。</p> <p>施設経営や施設の在り方について、今後とも逐一協議していく必要がある。</p>